

# 財政のあらまし

令和2年12月

神戸市

本書は、予算・決算など市の財政事情を市民のみなさんにお伝えする資料です。  
毎年6月と12月の年2回作成しています。  
今回の令和2年12月号では、令和元年度決算の概要と、令和2年度上半期（令和2年4月1日から令和2年9月30日まで）の財政状況についてご説明いたします。

# 目次

## I. 令和元年度決算のあらまし

1	決算の内容 .....	1
	①全会計の決算 .....	1

## II. 令和2年度上半期のあらまし

1	予算の概要 .....	2
2	予算の執行状況 .....	2
3	市民負担の状況 .....	2
4	市有財産の状況 .....	3
5	企業会計の業務状況 .....	4
6	一時借入金の状況 .....	5
7	市債の状況 .....	5

# I 令和元年度決算のあらまし

## 1 決算の内容

### 1 全会計の決算

#### ■全会計の歳入歳出決算額

	令和元年度	平成30年度	増 △ 減	増減率
歳 入	1兆7,116億8,800万円	1兆6,883億8,800万円	233億	1.4%
歳 出	1兆7,456億 800万円	1兆7,070億5,700万円	385億5,100万円	2.3%

#### □歳入決算額の内訳

	令和元年度	平成30年度	増 △ 減	増減率
一般会計	8,127億 100万円	7,685億4,300万円	441億5,800万円	5.7%
特別会計	6,658億1,200万円	6,573億4,400万円	84億6,800万円	1.3%
企業会計	2,331億7,400万円	2,625億 100万円	△293億2,700万円	△11.2%

#### □歳出決算額の内訳

	令和元年度	平成30年度	増 △ 減	増減率
一般会計	8,036億7,900万円	7,593億6,100万円	443億 1,800万円	5.8%
特別会計	6,605億 200万円	6,536億2,000万円	68億8,200万円	1.1%
企業会計	2,814億2,800万円	2,940億7,500万円	△126億4,700万円	△4.3%

※詳細は、「令和元年度各会計決算の概要」を参照

#### 用語の解説

- ◆一般会計 福祉、教育、道路・公園の整備など、市の基本的な事業を行う会計です。主に市税や地方交付税などによってまかなわれます。
- ◆特別会計 特定の事業を特定の歳入によって実施するための会計の総称です。一般会計から切り離して整理することで、個々の事業の収支や運営実績が明確になります。国民健康保険事業費や介護保険事業費、市営住宅事業費など、本市では12会計あります。
- ◆企業会計 地方公共団体が直接、社会公共の利益を目的として経営する地方公営企業の会計の総称で、主に利用者のみなさんが支払う料金収入で事業を行います。交通事業や上下水道事業など、本市では7会計あります。

## Ⅱ. 令和2年度上半期のあらまし

### 1 予算の概要

令和2年度上半期（4月から9月まで）における補正予算額、および現計予算額は次のとおりとなっています。

	当初予算額	補正予算額	現計予算額
一般会計	8,387億 900万円	1,862億 1,300万円	1兆249億2,200万円
特別会計	6,708億 1,900万円	15億 5,800万円	6,723億 7,700万円
企業会計	3,496億 6,700万円	1,500万円	3,496億 8,200万円
総 額	1兆8,591億 9,500万円	1,877億 8,600万円	2兆469億 8,100万円

### 2 予算の執行状況

一般会計と特別会計（企業会計を除く）における予算の執行状況は、次のとおりとなっています。

なお、予算総額には、前年度からの繰越事業費を含みます。

#### ■ 一般会計

	予算総額	執行（収入）済額	執行（収入）率
歳 出	1兆761億 6,300万円	4,423億 1,700万円	41.1%
歳 入	1兆761億 6,300万円	6,043億 1,300万円	56.2%

#### ■ 特別会計

	予算総額	執行（収入）済額	執行（収入）率
歳 出	6,802億 400万円	2,877億 1,800万円	42.3%
歳 入	6,802億 400万円	1,561億 1,900万円	23.0%

### 3 市民負担の状況

一般会計歳入予算8,387億900万円のうち、市民のみなさんの直接負担となる市税の令和2年度予算現在高は、3,063億5,700万円で歳入予算全体の36.5%になります。

これを令和2年9月1日現在の世帯数（726,022世帯）及び人口（1,517,486人）で割りますと、

1世帯あたり 421,967円  
1人あたり 201,885円 となります。

## 4

## 市有財産の状況

## 1 市有財産

財産とは、公有財産、物品、債権および基金です。このうち、公有財産とは、市が所有している財産で、土地、建物、船舶、航空機、地上権、有価証券、出資による権利などの財産をいいます。

令和2年9月30日現在、地方公営企業法適用事業（下水道・港湾・新都市整備・自動車・高速鉄道・水道・工業用水道の7事業）を除いた財産の現在高は次のとおりです。

令和2年9月30日現在

種 類	数 量				備 考	
	単位	行政財産	普通財産	計		
公有財産	土 地	㎡	41,296,904	24,873,079	66,169,983	
	建 物	延㎡	6,700,947	441,225	7,142,172	
	立 木	㎡	—	143,769	143,769	
	船 舶	隻	1	—	1	消防艇
	浮 棧 橋	基	1	—	1	
	航 空 機	機	2	—	2	ヘリコプター
	地 上 権	㎡	1,763	1,420	3,183	
	地 役 権	㎡	15,374	—	15,374	
	温 泉 権	件	9	1	10	銀泉、しあわせの村温泉等
	無 体 財 産 権	件	—	54	54	神戸パンダ、神戸ウイングスタジアム商標権等
	有 価 証 券	千円			13,353,650	関西国際空港土地保有株式会社株券等
	出 資 に よ る 権 利	千円			258,805,755	日本高速道路保有・債務返済機構出資金等
物 品	点			7,675		
債 権	千円			82,417,976		
基 金	千円			378,105,180		

※繰替運用の残高

(千円)

基 金 名	運用残高	内 容
神戸市公債基金	3,894,211	一般会計財源対策資金等
神戸市民福祉振興等基金	1,385,000	有料老人ホーム「サン舞子マンション」建設資金等
神戸市営住宅敷金等積立基金	873,297	鹿の子台南住宅取得資金等
合 計	6,152,508	

## 用語の解説

- ◆行政財産 庁舎、事務所、学校、公園など、公用または公共用に利用される財産
- ◆普通財産 行政財産以外のすべての公有財産

## 5

## 企業会計の業務状況

会計別	業務の予定量（9月末現在）	
下水道事業会計	(1) 下水及びし尿処理	: 下水処理量 493,000m <sup>3</sup> /日 し尿処理量 90m <sup>3</sup> /日
	(2) 汚水中継及び雨水排除	: 汚水中継量 74,529m <sup>3</sup> /日 雨水排除量 13,842,583m <sup>3</sup> /年
港湾事業会計	(1) 港湾管理	: 岸壁 5,800万 t 物揚場 20万 t 埠頭用地 専用 1億7,200万m <sup>2</sup> 、一般 6,100万m <sup>2</sup> 港湾幹線道路 700万台 入港料対象船舶 1億5,700万 t
	(2) 港湾施設運営	: 上屋 専用 4,100万m <sup>2</sup> 、一般 3,300万m <sup>2</sup> 荷役機械 500回/30分 船舶給水 21万m <sup>3</sup>
新都市整備事業会計	土地売却量	: 西神住宅第2団地 29,600m <sup>2</sup> ポートアイランド（第2期） 20,200m <sup>2</sup> 神戸複合産業団地 16,000m <sup>2</sup>
自動車事業会計	(1) 運転車両数	: 161,169両/年、442両/日
	(2) 運転キロ	: 17,293,664km/年、47,380km/日
	(3) 輸送人員	: 65,304,489人/年、178,916人/日
高速鉄道事業会計	(1) 運転車両数	: 69,650両/年、191両/日
	(2) 運転キロ	: 21,840,121km/年、59,836km/日
	(3) 輸送人員	: 118,600,910人/年、324,934人/日
水道事業会計	(1) 給水量	: 170,424,000m <sup>3</sup> /年、466,915m <sup>3</sup> /日
	(2) 給水戸（箇所）数	: 815,732戸（箇所）
工業用水道事業会計	(1) 給水量	: 17,954,735m <sup>3</sup> /年、49,191m <sup>3</sup> /日
	(2) 給水工場数	: 72工場

## 6

## 一時借入金の状況

一時借入金とは、年度の途中において支出が収入を上回り、歳計現金に不足が生じる際に、その不足を補うために一時的に借り入れる現金のことをいいます。

令和2年9月末における一時借入金の現在高は、次のとおりとなっています。

(単位：億円)

区分		借入限度額	現在高
一般会計		900	—
企業 会 計	下水道事業会計	10	—
	港湾事業会計	200	—
	新都市整備事業会計	200	—
	自動車事業会計	27	10
	高速鉄道事業会計	188	—
	水道事業会計	30	—
	工業用水道事業会計	7	—

(注) 特別会計において一時借入金は実施いたしません。

## 7

## 市債の状況

市民生活や産業振興などに必要な都市施設の整備や、安全で安心なまちづくりを進めるために市債を発行しています。事業の優先順位を明確化し、施策の重点化を行うことによって、将来世代に大きな負担を残さないよう、市債残高の管理に努めています。

### ■ 会計別市債現在高と推移

	平成30年度末現在高	令和元年度末現在高	令和2年度末現在高見込額
一般会計	1兆1,108億円	1兆1,430億円	1兆2,126億円
特別会計	1,793億円	1,726億円	1,758億円
企業会計	6,649億円	6,431億円	6,513億円
総 額	1兆9,550億円	1兆9,587億円	2兆397億円

(億円)

